

第2票 換気及び保温等ホルムアルデヒド及びトルエン定期及び臨時検査票

	令和      年度	学校名 _____
<input type="checkbox"/> 定期	<b>換気及び保温等 簡易測定法用</b>	測定期日 _____ 令和      年      月      日 (      )
<input type="checkbox"/> 臨時	ホルムアルデヒド、トルエン	測定者 職名 _____ 氏名 _____ (印)

学		学		保		養	
校		校		健		護	
長		薬		主		教	
		劑		事		諭	
		師					

測定場所					(指導助言事項)           (基準) ホルムアルデヒド 100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.08ppm) 以下であること トルエン 260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.07ppm) 以下であること	
測定前の換気・ 密閉の実施	30分以上の換気： 月      日      時      分 ~ 月      日      時      分 5時間以上密閉： 月      日      時      分 ~ 測定開始まで					
測定項目	ホルムアルデヒド		トルエン			
測定方法	光電光度法 ・ 検知管法		検知管法			
回数	1回目	2回目	1回目	2回目		
測定時刻	~	~	~	~		
測定開始時室温	℃	℃	℃	℃		
測定結果	ppm $\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm $\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm $\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm $\mu\text{g}/\text{m}^3$		
	平均	ppm ・ $\mu\text{g}/\text{m}^3$		平均		ppm ・ $\mu\text{g}/\text{m}^3$
判定	適 ・ 不適		適 ・ 不適			

注1) 測定場所は30分以上開放し、5時間以上密閉後、密閉した状態で測定する。

(令和7年4月1日改訂)

2) 簡易測定器によるアクティブ法では2回測定し平均値で評価する。 3) 検知管使用の場合測定下限値を確認し記入する。